

東京未来大学 校舎等の耐震化率について

令和6(2024)年9月1日現在

耐震化率 100%

耐震化率算出方法

A 耐震性能を有している建物の延床面積の合計

B 調査対象施設の延床面積の合計

A 耐震性能を有している建物の延床面積の合計

①新築年月日が昭和56(1981)年6月1日以降の建物の延床面積 13,993.82 m²

<堀切校舎>

本館 3,028.87 m²

B棟 3,900.25 m²

C棟 4,054.67 m²

みらいホール 143.68 m²

<六町グラウンド>

体育館棟 2,151.61 m²

綾瀬校舎 714.74 m²

②新築年月日が昭和56(1981)年5月31日以前の建物のうち耐震補強済の建物の延床面積 5,161.71 m²

<堀切校舎>

A棟 4,377.44 m²

<六町グラウンド>

管理棟 784.27 m²

A ①+② 19,155.53 m²

B 調査対象施設の延床面積の合計

B 19,155.53 m²